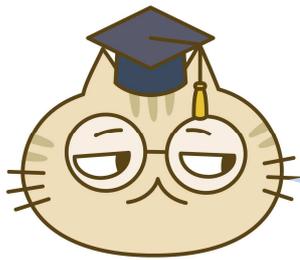


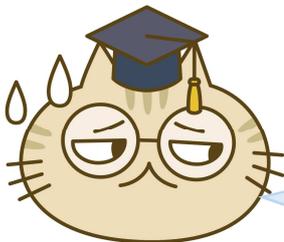
# 『幸せな老後』に。必要なお金のこと

はあ…。若い頃、この話を聞いた時は  
わかってるつもりだったんだけど…  
将来の事ってホントに難しいよねえ。



まあ、こんなことになるんだろうなと思ってたけどね。  
まだ1か月前に気付けただけでも良かったと思うしかない。  
落ち込んでる時間はないんだから！

そうだったわ…。時間がないんだね。  
何から考えればいいのかしらねえ…



うん…。それも大事なんだけどね。  
60歳の定年退職後の自分「近い未来」を想像したら？  
「まだまだ働く！」のか「少しゆっくりする」のか  
それによっても、ずいぶん違ってくるとは思うんだけど

あー、それなら何となくイメージできる…  
元気なうちは、まだまだ働くつもりなの。  
いつまで働けるかは、わからないけどねー



そうそう、来月、再来月の事からまずはイメージしてみたら  
何となく「今のお金」が見えてくるじゃない？  
「すぐに全額受け取る」か「少しの受取と未来への年金」か  
ちょっと書き出してみたらどう？

# 60歳の定年退職後も働くとして…



## 1. 退職一時金と企業年金を全額一時金にする場合

まとまったお金（全額）を  
手元に置ける



企業年金も  
全額一時金受取



その後は毎月の給料を  
受取る



## 2. 退職一時金と、企業年金は全額「年金」で受取る場合

退職一時金を  
手元に置ける



その後は毎月の給料と  
「年金」を受取る



## 3. 退職一時金と、企業年金は「一時金」と「年金」で受取る場合

退職一時金と「一時金の一部」  
を手元に置ける



今すぐ現金受取



コツコツ年金



その後は毎月のお給料と  
「年金の一部」を受取る



\*上記以外に、自分で運用していた「確定拠出年金」もあります。

ノートに書き出すと、わかりやすくなったねえ  
毎月のお給料があるから一時金でもらってしまうのも  
いいかもねえ。手元にあるのも安心♪



うん……。手元のお金もあるに越したことはないよ。でもさ  
もし働けなくなった時、お給料が無くなったら？  
毎月もらえるお金が全くなかった時は？って不安にならない？

そうだわ！そんなことが無いとは言えない！！  
手元のお金もずっと残ってるとは限らないし…  
「国の年金」もまだもらえないし！



そうだよー。手元のお金を自分で運用したりできるならいいけど  
今なんて銀行に置いてたってほとんど増えないでしょ？  
急に働けなくなった時、途切れることなくもらえるお金って魅力だよ。

じゃあ、もう企業年金は全部「年金」で  
受取ればいい？だったら問題ないんでしょ？  
家のリフォームも諦めればいいんでしょ？



誰もそんな極端なことを言ってるんじゃないんだよね……。  
どちらにしてもメリット・デメリットはあるんだよ。  
それを理解したうえで、自分はどうか決めて欲しいだけ！

\*この内容は、2024年2月現在の「ノーリツ企業年金基金規約」に基づき作成しています。

## 『幸せな老後』に必要なお金のこと

60歳、まだまだ元気だし、若い人に負けないうらい働ける自信はあるけれど  
やっぱり自分の体や、家族の介護、などなど心配することが盛りだくさん…  
お金についてのこと、もらうことだけではなく学習し理解してみるのも？